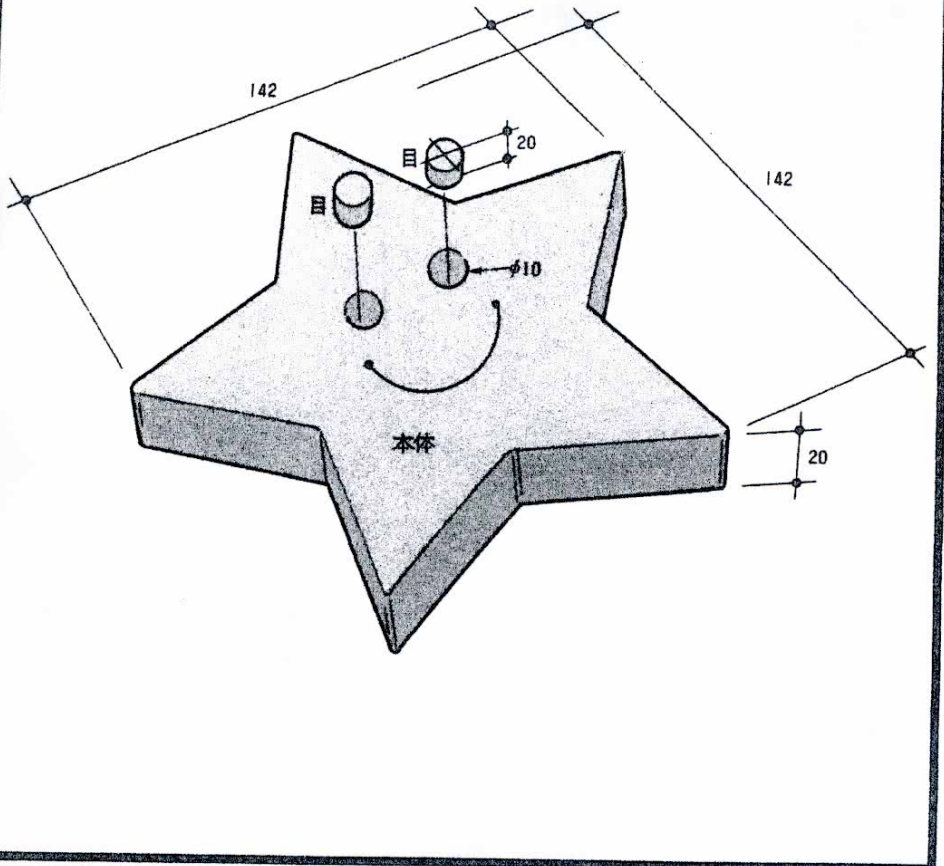


リビングルームをリフレッシュする素敵な生活小物

●展開図 単位はmm



の線を引き、線の頂点から五角形のそれぞれの角に向かって線を引きます。五角形の各辺を底辺とした二等辺三角形を、合計で5つ描きます。これできれいな星形の完成です。

目の位置や口の表情などはどのようにデザインしてもかまいませんが、元々が単純なデザインなので、墨つけは正確に行わないと、ちよつと目の位置がずれただけでも表情のバランスが崩れてしまいます。ユニークな表情が出せるよう、自

②型紙のデザインを薄型のトレーシングペーパーに写し、本体となる材にペーパーセメントをつけて貼ります。貼る際にズレが生じないようにしましょう。

③口の部分にダボを埋め込むためのφ10mmの穴を、ドリルであけます。貫通させると材が割れることがあります。9割

④目とするために用意したφ10mmの丸棒に木工用接着剤を塗り、③であけた穴に入れてゲンノウで叩き込みます。丸棒が穴を貫通したら、材からはみ出た部分をノコギリで切り取りましょう。

⑤接着剤が乾燥したら、糸ノコで材を型紙の通りに切り抜きます。このあとサンドペーパーをかけることを考えて、必ず墨の外側を切り抜くようにしましょう。

⑥口の部分は糸ノコで切つて、形をつく

⑦材に貼っておいた型紙をはがし、180のサンドペーパーで線を面取りします。ダボを埋め込んだ部分も、サンドペーパーでサンディングし、本体とダボに凹凸がでないようにしましょう。

⑧ウレタンクリアーをハケで全体に塗って仕上げ、完成です。簡単な構造なので、誰にでもつくることができるよう。

●木取り図 単位はmm

